

アドミッションオフィサー養成プログラム
「日米韓のアドミッション・スペシャリスト養成講座の現在」
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、以下の通り、アドミッションオフィサー養成プログラム「日米韓のアドミッション・スペシャリスト養成講座の現在」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

思考力・判断力・表現力といった「学力の三要素」を測る入試の実現には、アドミッションオフィサーの存在は欠かせない。だが、アドミッションオフィサーがどういう存在で何が求められているのかということについては、必ずしも合意が得られておらず、皆手探りの中、進んでいるのが現状ではないだろうか。本国際セミナーでは、韓国における入学査定官養成・開発講座に関わられた鄭 廣姫先生をお招きし、韓国の状況をお話し頂く。また、事例報告として、米国のアドミッションオフィサー講座の概要と人材募集についての計量分析の結果を示し、総括として、日本におけるアドミッション・スペシャリスト養成講座の現在と未来について論じる。

【日時】平成29年12月17日(日)13:30～15:30

【会場】九州大学 箱崎キャンパス 文系地区 共通講義棟102教室

https://www.kyushu-u.ac.jp/f/30077/Hakozaki_jp-2017.pdf

※上記キャンパスマップの文系地区12番です。

【参加費】無料

【対象】 大学教職員・高校教職員の方を対象とします。特に、新規採用されたアドミッション(入試)業務従事者、大学入学者選抜業務を担当する学部教員や入試関連委員会委員、入試課でアドミッション(入試)業務に従事されている事務職員の方。すでにアドミッション業務の経験はあるが、アドミッション・スペシャリストを目指している方、および、今後、アドミッション・スペシャリストを目指したい方

【プログラム】

《13:30～14:30》 基調講演

鄭 廣姫(チョン クワンヒ) (韓国教育開発院グローバル・未来教育研究本部 放送通信中・高等学校運営センター所長)

「韓国における入学査定官養成・開発講座の設計及び成果と現状課題」

《14:40～15:10》事例報告

木村 拓也(九州大学・准教授)・中世古 貴彦(九州大学・特任助教)

「米国におけるアドミッションオフィサーの養成講座と職務」

《15:10～15:30》総括

山本以和子(京都工芸繊維大学・准教授)

「日本におけるアドミッション・スペシャリスト養成講座の現在、未来」

【参加申込】 <http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/application/#form20171217>

ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

【締切】12月13日(水)17:00 (ただし、定員に達し次第、受付を終了します。)

【注意】当日は報告書等利用のための写真・動画撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

TEL:092-802-6070 Mail:kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【12/17AO セミナー】と記載して頂けますと幸いです。)

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

(http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigakukan/1375506.htm)

以上